

様式第7号（第24条、第27条関係）排水施設設置（使用、変更）届出書

排水施設設置（使用、変更）届出書

年 月 日

松山市長

殿

松山市〇〇町〇丁目〇一〇
届出者 〇〇工業有限会社
代表取締役 〇〇 〇〇

工場又は事業場の名称	〇〇工業有限会社	※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	松山市〇〇町〇丁目〇一〇	※ 受理年月日	年 月 日
排水施設の種類	2.亜鉛溶融めつき施設	※ 施設番号	
△排水施設の構造	別紙1のとおり。	※ 審査結果	
△排水施設の使用の方法	別紙2のとおり。	※ 備考	
△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
△用水及び排水の系統	別紙5のとおり。		

- 備考 1 排水施設の種類については、愛媛県公害防止条例施行規則（昭和47年愛媛県規則第2号）別表第3に掲げる番号及び名称を記載すること。
2 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り図面、表等を利用すること。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させるものとする。
5 届出書及び別紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別紙1

排水施設の構造

工場又は事業場における施設番号	A-1	
排水施設号番号及び名称	2.亜鉛溶融めっき施設	
型式	全自動バレル回転式 (××社製 (型番号))	
構造	鉄製 内部を塩化ビニールライニング (構造図は別添○のとおり)	
主要寸法	装置全体で 1m×5m×1.5m	
能力	ねじ 5,000 個／日	
配置	めっき工場棟1階 (配置は別添○のとおり)	
設置年月日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	○○年 ○○月 ○○日	年 月 日
工事完成予定年月日	○○年 ○○月 ○○日	年 月 日
使用開始予定年月日	○○年 ○○月 ○○日	年 月 日
その他参考となるべき事項	床面は厚さ 100mm のコンクリート 周囲には側溝を設け、流出を防止	

備考 配置の欄には、当該排水施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

別紙2

排水施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	A-1				
排水施設号番号及び名称	2.亜鉛溶融めっき施設				
設置場所	めっき工場棟1階 (配置は別添○のとおり)				
操業の系統	別添○のとおり				
使用時間間隔	連続(9時~17時)				
1日当たりの使用時間	8時間				
使用の季節的変動	なし				
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	クロム酸 ○kg (六価クロム ○%含有) シアノ化ナトリウム ○kg				
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	六価クロム化合物	5	7		
	シアノ化合物	5	10		
汚水等の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		7	15		
その他参考となるべき事項	有害物質(六価クロム化合物、シアノ化合物)を使用				

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙3

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	No 1 (工程排水処理施設)													
処理施設の設置場所	別添○のとおり													
設置年月日	年月日				年月日									
工事着手予定年月日	○○年○○月○○日				年月日									
工事完成予定年月日	○○年○○月○○日				年月日									
使用開始予定年月日	○○年○○月○○日				年月日									
種類及び型式	○○社製××型排水処理施設													
構造	FRP、鋼鉄、コンクリート製													
主要寸法	別添○のとおり													
能力	15m ³ /日													
処理の方式	還元、アルカリ塩素法、中和、凝集沈殿、活性炭吸着													
処理の系統	別添○のとおり													
集水及び導水の方法	別添○のとおり													
使用時間間隔	連続使用													
1日当たりの使用時間	24時間													
使用の季節変動	なし													
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	亜硫酸ナトリウム ○kg 次亜塩素酸ナトリウム ○kg 水酸化ナトリウム ○kg 硫酸 ○kg 高分子凝集剤 ○kg													
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大						
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後					
汚水等の汚染状態及び量	六価クロム化合物 シアン化合物	5 5	不検出 不検出	7 10	不検出 不検出									
	量 (m ³ /日)	7	7	15	15									
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	汚泥○t/月 (脱水処理後、業者委託処理(○○株))													
排出水の排出方法	No 1排水口→○○川 (別添○のとおり)													
その他参考となるべき事項														

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
- 2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

別紙4

排出水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		No.1排水口		No.2排水口	
排出水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	六価クロム化合物 シアン化合物	不検出 不検出	不検出 不検出		
排出水の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		12	25		
その他参考となるべき事項		No.2排水口は雨水排水のみ			

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統

